

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0162-1208, サービス名称: MobiConnect for Business, 事業者名称: インヴェンティット株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
1	開示情報の時点	開示情報の日付	必須	2018.7.1	
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	必須	インヴェンティット株式会社	
3		設立年・事業年数	必須	2007年	
		設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		11年	
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	〒102-0083 東京都千代田区麹町4丁目4番7号
			事業所数(国内、国外)		国内:1カ所
	主な事業所の所在地		東京都(1カ所)		
5	事業の概要	主な事業の概要 事業者の主要な事業の概要 (ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	1.ソフトウェアの企画、制作、販売及び運用 2.ソフトウェア開発の受託 3.ITに関連する技術及びシステムに関するコンサルティング	
- 人材					
6	経営者	代表者	必須	代表者氏名	
		代表者写真		鈴木 敦仁	
		代表者年齢		記述無し(*)	
		代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		記述有り(*)	
7	役員	役員数	必須	記述有り(*)	
		役員氏名及び役職名		記述有り(*)	
8	従業員	従業員数	必須	正社員数(単独ベース)	
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	必須	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	
10		経常利益	必須	459,075,229円(2018年3月期)	
11		資本金	必須	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	
12		自己資本比率	必須	100,000,000円(2018年3月期)	
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	必須	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	必須	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	
15	財務信頼性	上場の有無	必須	株式会社上場の有無と、上場の場合は市場名	
16		財務監査・財務データの状況	必須	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。
(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0162-1208, サービス名称: MobiConnect for Business, 事業者名称: インヴェンティット株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
17	決算公告	決算公告の実施の有無	選択	記述無し(＊)	
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係 株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	記述有り(＊)	
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	記述有り(＊)
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	記述有り(＊)
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	記述有り(＊)
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	記述有り(＊)
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	記述有り(＊)
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	情報セキュリティ対策基準書 個人情報管理規程
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名 上記の文書類の経営陣による承認の有無	選択	記述有り(＊) 記述無し(＊)
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	ASP・SaaSの苦情対応に関する規定 苦情受付報告書	
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り	
- サービス基本特性					
27	サービス内容	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	MobiConnect for Business
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2011年6月1日
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)	必須	有り 2016.11.29 Ver.24 リリース 2017.03.07 Ver.25 リリース 2017.10.02 Ver.26 リリース 2018.01.22 Ver.27 リリース 2018.03.19 Ver.28 リリース 2018.06.25 Ver.29 リリース
29		サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つの中から該当タイプを選択	必須	アプリケーション・サービス
30	サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	MobiConnect for Businessは、スマートフォン向け遠隔管理クラウドサービスです。 スマートフォンを紛失したり、盗難された際に、お手元のPCブラウザから操作することで、遠隔でロック・アンロックすることができます。 主な機能: 遠隔設定、遠隔機能制御、遠隔端末情報の取得、遠隔ロック・ワイプ、遠隔ソフト管理、遠隔バックアップ・リストア	
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>		無し	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(＊) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0162-1208, サービス名称: MobiConnect for Bussiness, 事業者名称: インヴェンティット株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲 (契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	標準サービス内ではカスタマイズは行っていない。 要望により、同機能のオンプレミスサービスにより可能。	
32	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	1カ月前	
		告知方法		製品Webサイト	
33	サービスの 変更・ 終了	サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略	無し
				基本方針に沿った具体的なユーザーへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略	無し
		契約終了時の情報資産(ユーザーデータ等)の返却責任の有無		利用されていたデータは解約をもって全て利用ができなくなり、削除されます。	
34	サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	有り: メール:24時間受け付け 月曜日～金曜日10:00～18:00(土・日・祝祭日および弊社が定める休業日を除く)	
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	無し	
		固定部分の課金方法		利用端末数、利用プランに応じて、利用代金を課金	
36	サービス 料金	料金体系	必須	初期費用額	企業アカウント登録料:3万円(税別)
		月額利用額		年額のみで月払いはない。 年間、1台あたり1800円～3000円(税別)	
		最低利用契約期間		12ヶ月	
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザー側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	有り: 最低利用契約期間満了までの期間分	
38	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	契約満了日の1か月前までに解約を申請	
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	期間:2017年7月1日～2018年6月30日 稼働率実績値:99.98%	
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン5、対策参照値99%以上	
		サービス停止の事故歴		期間:2017年7月1日～2018年6月30日 故障歴:ソフトウェア障害1件	
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	記述無し(*)	
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		記述無し(*)	
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	記述有り(*)	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0162-1208, サービス名称: MobiConnect for Business, 事業者名称: インヴェンティット株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
42	サービス品質	認証取得・監査実施	選択	記述有り(*)	
43		個人情報の取扱い	必須	有り: 収集時には必ず利用目的を明示している。	
44		脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述無し(*)
			診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述無し(*)
45		バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	DBデータを1日毎にバックアップを実施
			世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	35世代をバックアップ
46		バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述有り(*)
47		受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述有り(*)
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	添付されている	
49	サービス利用量	利用者数	選択	記述有り(*)	
50		代理店数	選択	記述有り(*)	
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	MobiConnect for Business	
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	インヴェンティット株式会社が提供するmobiconnect(モビコネク)は、AndroidやiPhone、iPadなど、スマートフォンの企業でのご利用の為に欠かせない強固なセキュリティを簡単に実現する、国内ナンバーワンのクラウドMDMサービスです。遠隔ロック・アンロック、遠隔データ消去(ワイプ)、遠隔設定をはじめ企業の管理者の方が必要とされるMDM機能を網羅しています。	
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	インヴェンティット株式会社	
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		記述有り(*)	
54	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	アプリケーション:300秒 サーバ・ストレージ:300秒 ネットワーク:300秒	
		障害時の利用者への通知時間		システム障害については通知なし。別途、サービスに影響がある場合は3時間以内に通知。	
55	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り	
56	セキュリティ	時刻同期	必須	NTP	
57		ウイルスチェック	必須○	サーバは最低限のポート開放、ファイアウォール等で侵入を保護しています。作業用PCについては自動的にパターンファイルの有無をチェックし、常に最新版が適用される。	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0162-1208, サービス名称: MobiConnect for Business, 事業者名称: インヴェンティット株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
58	記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	アクセスログ、アプリケーションログ、およびシステムログを6カ月間保持している。
59	セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	ベンダーからのセキュリティ情報提供を定期的に確認し、該当する場合は迅速に適用を検討、実施している。
- ネットワーク				
60	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット回線
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	インターネット回線のため、弊社の責任範囲外としている。
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無し
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	管理用端末: Windows Vista以上、macOS 管理対象携帯電話: iPhone、iPad、Android、Windows8、Windows8.1、Windows10、Mac、Apple TV
		利用するブラウザの種類	必須	Internet Explorer 9~11、Firefox ESR、Safari
63	ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	有り
64	不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	有り
65	ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	記述有り(*)
66	ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○	有り
67	ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○	ID/パスワードによる認証。セキュリティ機能によって、ログイン時は情報を盗聴されないよう、SSLでの接続を必須としている。
68	管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○	有り
69	なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	有り: 認証局が発行するSSLサーバ証明書を取得・使用
70	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0162-1208, サービス名称: MobiConnect for Business, 事業者名称: インヴェンティット株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
-	ハウジング(サーバ設置場所)			
71	施設建築物	建物形態	必須	データセンター専用建物
72		所在地	必須	日本、関東
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須
	免震構造や制震構造の有無		Amazon Web Services(AWS)を利用しており、当該項目情報が非公開のため、内容を特定することができない。	
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	UPS有り: 電力供給時間については、Amazon Web Services(AWS)を利用しており、当該項目情報が非公開のため、内容を特定することができない。
75		給電ルート	必須	有り
76		非常用電源	必須	非常用電源有り: 連続稼働時間の数値は、Amazon Web Services(AWS)を利用しており、当該項目情報が非公開のため、内容を特定することができない。
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	自動消火設備:有(ガス系消火設備)
78		火災感知・報知システム	必須	火災検知システム有り
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	Amazon Web Services(AWS)を利用しており、当該項目情報が非公開のため、内容を特定することができない。
80		誘導雷対策	必須	Amazon Web Services(AWS)を利用しており、当該項目情報が非公開のため、内容を特定することができない。
81	空調設備	十分な空調設備	選択	記述有り(*)
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	有り: 保存期間については、Amazon Web Services(AWS)を利用しており、当該項目情報が非公開のため、内容を特定することができない。
				有り: 24時間稼働、監視範囲、保存期間については、Amazon Web Services(AWS)を利用しており、当該項目情報が非公開のため、内容を特定することができない。
		個人認証システムの有無	有り: 二要素での認証を実施。	
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	Amazon Web Services(AWS)を利用しており、当該項目情報が非公開のため、内容を特定することができない。
		保管管理手順書の有無		Amazon Web Services(AWS)を利用しており、当該項目情報が非公開のため、内容を特定することができない。
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0162-1208, サービス名称: MobiConnect for Bussiness, 事業者名称: インヴェンティット株式会社

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	電話:03-6272-9911/FAX:03-6272-9912 e-mail :info-ja@yourinventit.com
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		無し
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	月曜日～金曜日10:00～18:00(土・日・祝祭日および弊社が定める休業日を除く)
		メンテナンス実施時間		営業時間外に実施している
87	サービス窓口(苦情受付)	サポート対応	選択	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)
				放棄率の実績値(単位:%)
				応答時間遵守率の実績値(単位:%)
				基準時間完了率の実績値(単位:%)
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	不具合、操作方法についてのサポート
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電子メールによる対応
89	サービス保証・継続	サービスダウンしない仕組み	必須	Web/Apサーバ: 負荷分散装置配下での並列冗長運転 Dbサーバ: Master-Slave方式+自動フェイルオーバー
90	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	必須	有り:利用約款にて記載
91	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須○	利用者への告知時期(1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)
		告知方法		Web、電子メールにて通知
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無(アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	有り: Webにてサービスに関する事項を連絡。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。
 (*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアムから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。